Lead to the NEXT

京都薬科大学
履修証明プログラム

Lehmann
プログラム

専門・認定薬剤師の資格取得を支援！
薬学研究を牽引してきた京都薬科大学が丁寧に支援・指導し、
次世代のリーダーとなる「薬学のエキスパート」を養成します。

社会を動かす薬学へ。
京都薬科大学

CHECK MORE!
Lehmannプログラムの紹介動画はこちら！
さらに詳しく知りたい方はぜひご覧ください。

Lehmann（レーマン）プログラムについて

医療の高度化によって、薬剤師にはよりハイレベルな知識や技能が求められています。
本プログラムは、高い専門性を備えこれからの医療を牽引する「薬学のエキスパート」の育成を目的とし、薬剤師のステップアップを支援します。

Lehmannプログラムで身につく力

Academic Skills

論文検索法や統計学などを学ぶことで、症例報告書や学術論文を作成するにあたって必要となる学術的なスキルを習得できます。

Logical Thinking

病院や薬局において日常的に扱う症例を、薬学的視点から考察・深掘りし、症例報告書などへアウトプットする経験を積むことで、論理的思考力を鍛えることができます。

Leadership

リーダーシップ論やコーチング、ICTについて学ぶことにより、地域医療やチーム医療の現場の連携に欠かせないリーダーとしての素養を身につけられます。

TOPICS

Good Practice に選定されました！

2022年度、大学基準協会の認証評価を受け、Lehmannプログラムが
Good Practice(大学等が実施する教育改革の優れた取組)として評価されました。

詳しくはこちら
「本学リカレント教育への
大学基準協会の評価について」
https://skc.kyoto-phu.ac.jp/news/index.php?nid=119

Lehmannプログラムの特徴

Point 1

丁寧な個別指導が受けられる

指導教員1人に履修生1～3人程度の少人数制を採用しており、対面はもちろん、遠隔でもオンライン会議ツール等を使った丁寧な個別指導が受けられます。

Point 2

講義と演習で体系的に学べる

講義で学んだことを演習で深めるという体系的な学びにより、薬剤師に必要な知識・技能を身につけることが可能です。根拠に基づく医療(Evidence-Based Medicine)の実践にもつながります。

Point 3

現役薬剤師の情報交換の場に

さまざまな病院・薬局で働く薬剤師が集まる本プログラムでは、履修生同士の交流が盛んに行われています。講師とも意見交換ができるため、視野を広げることができます。

Point 4

多様な教養科目で
リーダーに必要な素養を身につける

新時代の医療現場をリードするのに役立つAI・ICTやビッグデータの活用に関する知識を習得できます。また芸術鑑賞を通して人間力を磨くことで、患者や同僚への接し方を見直す機会にもなります。

プログラム概要

Lehmannプログラムの3つのコース、年間のカリキュラムと特徴についてご紹介します。
多様な科目と授業形態をご用意しています。

3つのコース

目標に応じた3つのコースを展開しています。1コースを修了後、別コースに継続履修することも可能です。

STEP 1 症例報告書作成コース	薬学的視点に基づいた症例解析や、症例報告書作成の基本事項を学び、症例報告書を作成できる技能を学びます。
STEP 2 研究計画・実践コース	研究計画の基礎を理解し、適切な研究計画を立て、実践する技能を学ぶとともに、研究成果を学会等で発表する方法を学びます。
STEP 3 論文作成コース	論文作成の基礎を理解し、論理的な論文を執筆する技能を学びます。

年間カリキュラム

履修

履修期間：1年
総履修時間：70時間程度

開催形式

対面 ＋オンライン

スクーリング

年8回（土曜・日曜に開催）

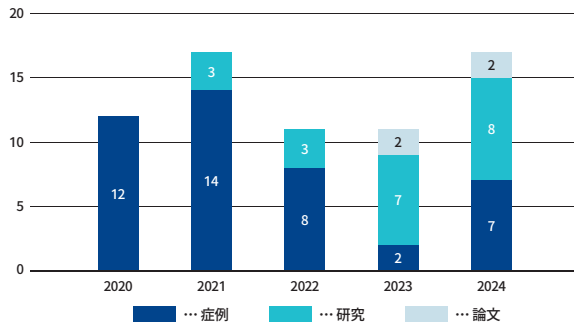
	授業形態	授業数など	内容
共通科目	スクーリング	4講義	・リーダーシップ論　・AI・ICT活用　・医療と芸術
		15演習	・論文検索術概論　・コーチング概論　など
		症例・データ検討会	・中間成果発表（8月）　・最終成果発表（2月）
	e-learning（講義動画）	19講義※	・プレゼンテーション概論　・研究デザイン概論　など
専門科目	個別指導	コース別	・症例報告書作成　・研究計画／研究報告　・論文作成

※症例報告書作成コースのみ、追加で4講座選択いただけます。

履修生実績

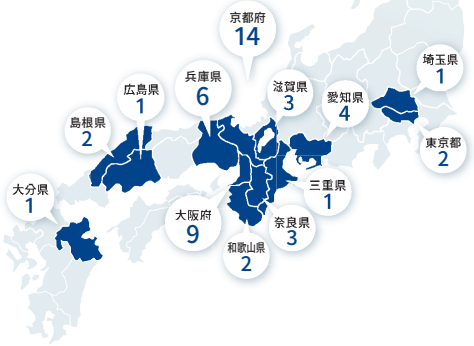
1 年度別履修生数

2020年度から始まった本プログラム。1コース修了後に、別コースを継続履修する履修生が年々増加しています。



2 他府県からの履修生

動画コンテンツやオンライン指導を取り入れており、スクーリングも休日のみ。そのため、大学から遠い地域からも多くの履修生に参加いただいています。



VOICE 履修生・修了生の声

Aさん
京都府
病院勤務

論文の読み方・検索方法・作成方法についてのプロセスを学ぶ事ができました。学生時代はもちろん、職場においても論文に関する講義はないため、受講することで自信につながりました。

Bさん
滋賀県
薬局勤務

大学を卒業してから学会発表の知識や技能を学ぶ機会がほとんどなかったため、改めて学ぶ事ができたのは大きな財産となりました。また、先生方や他の履修生とのつながりができ、刺激を受けました。

Cさん
大阪府
病院勤務

臨床研究のみならず、リーダーシップについての知識や、薬学以外の芸術に関する知識も深められました。ほかにも、後進育成に関するヒントをたくさん得られました。

募集要項

募集人数	(1) 症例報告書作成コース:20 名程度　(2) 研究計画・実践コース:若干名　(3) 論文作成コース:若干名
履修対象	(ア) 薬剤師国家資格を有する者 (イ) 現在もしくは近い将来に、専門・認定薬剤師資格の取得を目指している者 (ウ) 自宅でインターネットを使用できる環境にあり、Word、Excel、PowerPointなど、基本的なPC ソフトを問題なく使用できる者 (エ) 本学の指定する日にスクーリングに参加できる者
入学料・受講料等	入学料:10,000円　受講料:150,000円　事務手数料:500円
出願方法	出願期間内に履修申請書・志望理由書※を郵送してください。書類審査による選考を実施し、履修可否を通知します。 ※公式WEBページからダウンロード可能

受付期間・締め切りについては生涯教育センターLehmannプログラムのWEBページよりご確認ください。

京都薬科大学 生涯教育センター
Email : s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp
TEL : 075-595-4677
[受付時間]平日8:45-17:15

生涯教育センター
Lehmannプログラム公式WEBページ
https://skc.kyoto-phu.ac.jp/support/lehmann.php

生涯教育センター
公式Xでも情報発信中!
@kpuskc